

No. 2911

2018-2019年度
 会長 上野山 栄作
 幹事 嶋田 崇
 R広報委員長 菅原 佳典

担当：児島委員、菅原委員長



第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>
 e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2018-2019年度クラブ方針

Take Action and Enjoy!
 行動を起こそう！そして楽しもう！



本日のプログラム

令和元年5月23日 第2912回

- ・クラブ協議会
- 各委員会 新旧委員長の発表
- ・ソング：「四つのテスト」

次回のお知らせ

令和元年5月30日 第2913回

- ・会員卓話：嶋田恵君
「私の使命」
- ・ソング：「我等の生業」

前回の報告（第2911回例会）

開催日 令和元年5月16日(木)

点 鐘 (上野山(栄)会長)

ゲストの紹介 (石垣(泰)親睦活動委員長)

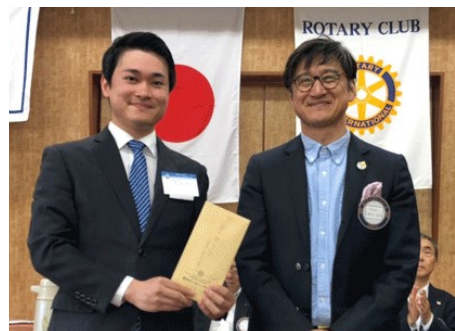
ゲスト:任泰然君(米山奨学生)

米山奨学生紹介 (川口カウンセラー)



川口カウンセラーより、米山奨学生任泰然君の紹介がありました。

米山奨学金授与 (上野山(栄)会長)



上野山(栄)より、4月5月の米山奨学金が任泰然君に授与されました。

米山奨学生 任泰然(ニン タイゼン)君
 国籍:中国 年齢:23才
 和歌山大学経済研究科修士1年

会長の時間 (上野山(栄)会長)

「60年記念事業御礼」

米山記念奨学生の任泰然君には、有田RCへの初参加、有難う御座います。今日は初回で緊張感が漂っていますが安心してください。当クラブは優しい会員ばかりですので、毎月のクラブ訪問を楽しみにしてください。いっそう勉学に励んで頂き、中国と日本の橋渡しが出来ますことを願っています。2年間よろしくお願ひします。



2020-21年度国際ロータリー会長ノミネーのスシル・グブタ氏が健康上の理由で先月辞任したことに伴い、会長指名委員会は再度会長ノミネーの選考を行い、ホルガー・クナーク氏(ドイツ、ヘルツォークトゥム・ラウエンブルグ・メリン・ロータリークラブ会員)が選出されました。対抗候補者が提出されない限り、クナーク氏は5月31日に正式に会長ノミネーとなります。職業分類は不動産業、2019年ハンブルグ国際大会ホスト組織委員会の共同委員長、ご夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー。クナーク氏は、会員基盤を強化するためにはロータリーが女性会員数を増やし、ロータリーアクターのロータリークラブへの移行に焦点を当てる必要があると話します。また、ロータリーの「世界を変える行動人」キャンペーンは、ロータリーが公共認識を高める上での新しい可能性をもたらすと話します。

さて、本日は創立60周年記念事業と記念式典祝賀会の感想を述べさせていただきます。多くの会員がご家族と一緒にこの日を迎えられることに感謝いたします。

日程が決まり、準備段階で数名の会員に負担を掛けてまいりました。すべての会員にすべての事柄を理解して頂く中で、進めていけることが理想であったと思いますが、私

の力不足であったのかもしれませんが。多くの会員が参加意識を持ってきていた事に感謝申し上げます。一方で、他のRCから周年事業を行なった年には負担が大きすぎて退会者が出る場合が多々あったという話を聞きました。幸い、当クラブにはそのようなことはないと思っています。

記念事業「まちづくりサミット」は、会場規模も丁度よく、動員の方法に関しても会員皆様のご協力のもと計画的に運び、成功を生んだと思います。内容(充実度)は皆様のご感想にお任せしますが、関係各所からの良い評価の声を頂いております。若干の反省点はあるものの、良質な仕上がりであったと自負しております。

式典祝賀会も大きな問題なく進行できたと思えました。照明や音響、特に予算を使わせて頂いた大型スクリーンは効果が出ていたのではないのでしょうか。スムーズな司会を行なって頂いた中元先生には大役を有難う御座いました。橋爪誠治実行幹事の運営上の配慮とパソコン操作に対しても御礼申し上げます。式中の周年事業説明も本年を振り返る機会となり意義がありました。功績を讃える功労者表彰も心に残るシーンであったと思えます。祝賀会の中に余興を入れるのではなく、祝賀会が始まる前にミニコンサートでリラックス出来て、そのあとの懇親の場がゆっくり取れたことは特に良かったと思えます。来賓や来訪RC、会員の皆様、ご家族と十分にお話や感謝の言葉を伝える時間が取れました。特別にワインを仕込んで下さいました石垣泰伸さんにも感謝です。本当に和やかな時間の中で、当初の目的であった有田ロータリークラブの会員のための60年を振り返る、身の丈にあった式典祝賀会になったと考えます。この事業を通して私自身、多くのことを学ばせていただきました。上野山英樹実行委員長をはじめ、すべての会員皆様に感謝を申し上げます。

幹事報告 (嶋田(崇)幹事)

1. 第11回定例理事会報告
 - ①5月6月の例会プログラムの件
5/16友誌紹介、5/23クラブ協議会は現委員長より申し送り事項の発表、6/27最終例会「テストイモネ」17時30分～…承認
 - ②4月試算表の件
60周年岩橋さんへの記念品代は一般会計から支出…承認
 - ③親睦家族旅行決算報告書の件
予算600,000円、決算680,566円 △80,566(参加予定者10名減のため)…承認
 - ④桜木の手入れ決算報告書の件…承認
 - ⑤60周年事業の件
配偶者登録料ー1人8,000円、赤字決算が予想されるため節約をする…承認
 - ⑥米山奨学生、任泰然君の件
クラブ訪問5/16例会、4月5月奨学金28万円の授与…承認
 - ⑦Rカレッジの件
有田南RC3名、有田2000RC3名出席、17時～に変

更…承認

⑧最終例会の件(夜間例会)…承認

⑨次年度組織図の件…承認

2. 創立60周年事業お疲れ様でした。来賓の方々には事務局より礼状を週始めに封書にて郵送致しました。

3. 登録料は来週の例会で徴収致します。会員は1万円、ご家族は8千円です。

4. 「ハイライトよねやま」が届き、丸山米山委員長にお知らせしています。

ロータリー友誌 (嶋田(ひ)R広報委員)

☆横組

・P3 RI会長のメッセージ

・P8 青少年奉仕月間の特集

・P14～15 考えよう海洋プラスチックごみ 漂流ごみ、漂着ごみ、海底ごみ、紫外線などで細くなったマイクロプラスチック等について深刻な海洋汚染問題が書かれています。

・P16～17 前記の「海洋ごみ」の資源化に取り組まれている土岐RC 小木曾順務の構想

☆縦組

・P4～8 アーティスティックスイミング日本代表コーチ井村雅代コーチの「愛があるなら叱りなさい」

・P15 和歌山南RC 田中章慈 職業奉仕に「難しい」は不要です。

・P27～28 橋本RC 丘潔博士没後40年を偲ぶ

委員会報告

*60周年記念事業特別委員会(上野山(英)委員長)

7月より始めました創立60周年記念諸事業が5/12の記念式典をもって無事終了いたしました。残るは記念誌発行です。皆様の御協力有難うございました。

*60周年記念誌部会(菅原副部会長)

60周年記念誌の原稿の依頼と記念写真撮影についての連絡。

*情報・研修委員会(中元委員)

5/25(土)午後5時から橋家さんでロータリーカレッジを開催しますのでご出席よろしくお願ひします。

出席報告 (木本例会運営委員長)

本日の会員数31名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数26名

(出席規定免除会員6名)

92.86%

5/2 休会

ニコニコ箱の報告

(丸山副SAA)

上野山(栄)君:皆様、先般の60周年記念事業、式典、祝賀会、本当にありがとうございました。任泰然君、ようこそ有田RCへ。2年間、RCを楽しみながらよろしく願います。橋本会長エレクト、次年度の方針しっかり聴かせて頂きます。

嶋田(崇)君:5/12の60周年事業は会員みなさまやご家族のみなさまのご協力により無事に終了致しました。有難うございました。

児島君:次期橋本年度の抱負、期待しています。

橋爪(正)君:60周年、大成功!会員の皆さん御苦労さまでした。

上野山(英)君:創立60周年記念式典等、諸事業無事終了いたしました。皆様の御協力有難うございました。

成川(守)君:60周年記念式典、ご苦労さまでした。会員増強功労者表彰、ありがとうございました。松村君、同友会会長おめでとうございます。

児嶋君:橋本拓也会長エレクト、次期会長のための話、よろしく願い致します。

上野山(捷)君:橋本拓也会長エレクト、次年度の抱負をよろしく願い致します。

岩橋君:永年功労者表彰を頂きありがとうございました。中元先生には大変お世話になりました。

岩本君:任泰然君、本日はようこそおいでになりました。

嶋田(ひ)君:創立60周年記念事業、皆様お疲れ様でした。

中元君:橋本拓也会長エレクト、次期会長方針の発表、よろしく願います。

中村君:橋本エレクト、いよいよですね。御指導よろしく願います。任君、ようこそ有田RCへ。

川口君:次年度会長のための時間、橋本会長エレクト宜しくお願い致します。米山奨学生、任君ようこそ有田RCへ。これから宜しくです。

菅原君:60周年記念事業、式典、祝賀会、みなさまおつかれ様でした。

橋本君:本日、卓話の時間をいただきありがとうございました。皆様、次年度よろしく願い致します。

井上君:みな様、60周年事業おつかれさまでした。丸山さん、SAAデビューおめでとうございます。

橋爪(誠)君:周年事業、全会員のご協力の上、無事行えました。本当にありがとうございました。

北畑君:橋本拓也会長エレクト、よろしく願います。60周年式典、祝賀会おつかれ様でした。

木本君:橋本会長エレクト、本日は宜しく願い致します。

松村君:任君、はじめまして。なかなかのイケメンですね。

丸山君:60周年記念、おつかれ様でした。今日は副SAAなのでがんばります。米山奨学生 任君、初顔合わせですね。がんばって下さい。

次期会長のための時間

2019~2020年度

有田ロータリークラブ クラブ運営方針



会長エレクト

橋本 拓也 君

“明日に繋がる活動”

“Activities for a brighter future”

皆様、こんにちは、会長エレクトの橋本です。本日は、次年度の運営方針を説明する機会を与えて頂き大変有難うございます。私はちょうど5年前2014年7月3日の初例会に有田RCに入会しました。2年目で社会青少年奉仕委員長を任され、私の母校である初島中学校で何かしたいと強く思い、初島中学校での「米山奨学生による初島中学生とラオス奨学生との交流事業」や「RC会員による初島中学校への職業紹介事業」を企画し、ロータリーの活動に魅力を感じ始めました。3年目は国際奉仕委員長と米山奨学生 董涛君のカウンセラーを引き受けました。何をするのが彼にとって一番の経験になるのか考え、地元の有田の事や会員の皆様の事をより深く見て知ってもらえるような活動とと思い、毎月の例会への参加に合わせて有田の色々なところを見学したり、クラブ会員への個別訪問で会員が行っている仕事を見学したりしました。4年目に成川会長の幹事を引き受けました。成川会長のクラブターゲットは「ロータリーを知らう: ~温故知新~」という事で、ロータリーについての色々な知識を学ぶ年度であり、まさに私にとってロータリーについて学ぶ良い機会を得ることが出来ました。5年目は、地区米山奨学委員会の委員を経験し、ロータリーにおける地区の活動を少しすることが出来ました。活動を通じて地区で活躍している多くのロータリアンと接することが出来たのが私の財産になりました。このような経験を踏まえ、次年度は伝統ある有田RCの会長を拝命することになりました。今年度は、有田ロータリークラブ創設60周年記念であり、上野山栄作会長のもと多くの記念事業を行いました。地域活性化コンテスト「僕らが有田を楽しいまちにする」や箕島高校で行った「キャリアシミュレーション~仕事にふれよう!~」、先日の「まちづくりサミット」など、地域の活性化に向け、地域の次世代を担う若者との交流を通じて、大きなメッセージを発信できたのではないのでしょうか。例会の卓話にも地元で活躍している多くの方々に来て頂き、地元根を張って頑張っていることをたくさん紹介して頂きました。こんなことが出来たのも、上野山栄作会長の人脈とバイタリティがあったからこそできた賜物と心より感謝いたします。

<RI会長方針>

2019-2020年度RI会長のマーク・ダニエル・マローニー氏は、1月にサンディエゴで開催された国際協議会で、「ロータリーを通じて私たちは繋がり、ロータリーでの体験の中核にあるのが繋がりであり、ロータリーを成長させる方法も繋がりにある。」



これが2019-2020年度のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ “Rotary Connects The World”」です。

「このテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう」と言っています。そして4つの協調事項を発表しました。1つは、会員の増強です。2つ目は、ロータリーの活動と家族との時間が競合せず、互いの現実的な文化を作っていくこと。3つ目は、忙しいロータリアンもロータリーのリーダーになれるようにする道を開くよう文化を変えること。4つ目は、ロータリーはより健康で、平和で、持続可能な世界に向けた国連の継続したコミットメントを共有することです。

今年度のロータリークラブ対象のロータリー賞は「人びとをつなぐ」と「行動する」をテーマに各々9項目のうち5項目を達成することが要求されています。是非5項目を達成し、賞を頂きたいと思えます。

<ガバナー方針>

2019-2020年度 2640地区ガバナーの中野均氏(堺東RC)は、スローガンを「参加してロータリー活動を楽しもう」としました。



中野ガバナーは、「当地区の会員数が近年1,800名台を推移している。思うように会員増強が図れず各クラブとも苦慮している状況を考えると、ロータリークラブに入っても何も魅力がないのではと思われる。しかし、現状は、そうではなく純増が伸びていないだけだと思います。会員の皆様におかれましては、それぞれの楽しみ方で、ロータリー活動を楽しんでいただいていると思います。」と言っています。

さらに、「地区の委員会活動に参加してみませんか。各クラブにおいて、関係する委員会事業のみの参加になっていないでしょうか。地区各委員会委員長始め委員の皆様は、多くのロータリアンに参加していただけるよう企画し事業されています。各事業に参加して、改めてロータリー活動の楽しみや良さが認識されることでしょう。」と地区活動の楽しみを伝えています。また、事業内容を地域の方々に広報し、公共イメージのアップにつながる取り組みをするよう要請しています。

<有田RC方針>

RI及び地区の方針を踏まえ、今年度の当クラブの活動に「**人との繋がり**」と「**活動を楽しむ**」ことに重点を置いた取り組みを検討したいと思います。そしてその取り組みを通じて、将来の有田RCが明るい希望に満ちたクラブになれるような活動にしたいという思いで、今年度のクラブターゲットを以下のようにします。

“明日に繋がる活動”

“Activities for a brighter future”

有田RCの周年記念誌には、過去の沢山の素晴らしい活動が記載されています。米国カリフォルニア州デレーノ市との短期青少年交換地業、ネパール岩村記念病院の建設、インドムンバイのポリオワクチン一斉投与、韓国原州RCとの姉妹クラブ、最近ではミャンマーでの国際奉仕事業など、海外との活動が積極的に行われてきました。また、国内においても、2640地区で最初にローターアクトを設立、「さくらんぼ」への障害者支援事業、ロータリー100年の森、地元中学校との交流(ラオスからの奨学生ダーラーさんと一緒に行った初島中学校でのラオス紹介授業や中国からの奨学生董涛君と安田中学校で行った事業)、2640地区米山奨学生達と一緒にいった地の島での清掃活動やその後のPR事業など、素晴らしい事業をたくさん行ってきました。これらの活動を知らない経験の浅い会員もたくさんいます。もう一度これらの活動を皆様と一緒に振り返って、素晴らしい有田RCのDNAを未来に繋げていきたいと思えます。昨年、ミャンマーの国際奉仕事業に参加して、国際奉仕事業の素晴らしさを肌で感じる事が出来ました。ミャンマーの農家の人々の真剣なまなざし、我々が行う奉仕活動に対して心から喜んでいことが感じられました。これが国際奉仕事業の醍醐味なんだなと思ひ、この事業は続けなければいけないなと切に感じました。

今年度の前期IDMで“公共イメージ”について議論しました。その時に我々ほどのような奉仕活動をすべきなのか、またその活動が奉仕する相手にとってどうあるべきか、またその活動をPRすべきか陰徳かなど、すごく考えさせられました。その議論を参考に、私は次の世代に活躍する地域の若者の育成に力を注ぎたいと思ひました。次世代を担う地域の若者との交流を通じて、地元有田地方の活性化に貢献できればと思ひます。その活動に最適なのがローターアクトの活動だと思ひます。過去に閉鎖せざるを得なかった苦い経験を反省材料として、如何にすれば持続可能な、かつ大きな負担のない運営にできるのか十分検討を重ねたうえで、復活することができれば嬉しいと思ひます。

<クラブの活動の基本方針>

以下の4つの基本的な方針で今年度の活動を行ってきたいと思います。

- 1) より多くの若者と接する
(地域の若者の育成に貢献し、同時に若いエネルギーをもらう)
- 2) 皆様が主役として活躍する
(会員全員が、何かに参加し、それぞれの楽しみ方をす

- る)
- 3)無理のない運営を追求する
(適度な負担、皆で分担し、持続可能なクラブ運営を目指す)
- 4)国際奉仕を行う
(ダイナミックな活動、ロータリーの醍醐味を味わう)

<委員会活動の基本方針>

- 1)活動内容は委員会にて審議
- 2)会員は必ず委員会の議論に参加
- 3)作業は委員で分担
- 4)関係する情報は共有化し、会員に適宜伝達

<委員会活動>

1. SAA

ゆっくりと食事ができ、会員間のコミュニケーション促進に役立つようなプログラムや会場設営を目指して頂きたい。

- ・食事をゆっくり楽しみながら食べられるように例会時間の配分を考慮する
- ・食べた弁当箱は各自後ろのテーブルに持っていくことを検討
- ・コーヒーのセルフサービスを検討
- ・音楽は、ジャズや最近はやっている曲など斬新さを出す
- ・プロジェクターで例会次第、ソングの歌詞、ゲスト紹介などを映し出し、参加者が分かり易いよう工夫する
- ・夏場のクールビズ実施

2. クラブ奉仕委員会

ア) 会員組織(増強)委員会

有田RCを持続可能なクラブにするためには、女性と若手の会員の加入が不可欠です。ここ5年間での会員入会者は17名(現在在籍者13名)、若手や女性が変わりすこし雰囲気が変わってきたのではないのでしょうか。今年度は、有田RCの活動を積極的にPRし、計画的に女性や若手の会員勧誘を行ってください。

- ・2名加入を目標とする
- ・勧誘用に我々有田RCの良さ(過去の良い活動)をPRできる冊子を作り、冊子をもとに、会員勧誘に活用する
- ・勧誘の計画と戦略を立案し、その計画に基づいて勧誘を実行する

イ) 情報・研修委員会

私も含めRC歴5年以内の会員が13名もいます。もっとロータリーのことを理解する必要があるため、その方々への指導に力を注いで頂きたい。また、有田RCが過去に行った良い活動を振り返って今後の活動の参考にする。

- ・新入会員へのロータリー知識を伝授する
- ・メンター制度を徹底し、新入会員への指導を強化する
- ・ロータリーの用語などの解説、ロータリー運営の手順書など、あったら便利な資料を見つけ会員に紹介する
- ・My Rotaryへの登録80%を目指す(登録の個別指導)
- ・有田RCのDNA分析(ロータリーカレッジ:過去の奉仕活動を振り返る)

- ・IDM実施(前期、後期)
- ・クラブフォーラム(ローターアクトの検討:10月)

ウ) 例会運営委員会

来て楽しい例会になるような工夫をして頂きたい。行事の例会は、親睦活動委員会と連携して運営して頂きたい。また、現在の例会運営方法において、効率的な例会運営という視点で再検討して頂きたい。

- ・例会数38回(祝祭日の週と年4回まで休会にできるルール適用)
- ・会員の卓話は、新入会員/ロータリー歴5年以上の方(会員卓話9~12、外部卓話12~15)、テーマ:自由テーマ/過去に行った事業の思い出の活動
- ・強調月間に合わせた卓話を用意する
- ・毎月第1例会:誕生・結婚記念のお祝い品贈呈、バースデーソング唱和
- ・毎月第2例会:ロータリーの友誌の紹介
- ・皆出席記念品の用意

エ) 親睦活動委員会

最近入会した会員、女性会員と経験豊かな会員との良好なコミュニケーションが図れるような楽しい企画にして頂きたい。また、会員家族の方もたくさん楽しめる企画を計画して頂きたい。

- ・親睦委員会でゲストをもてなす担当を決め、ゲストが時間を持って余さないように工夫する
- ・親睦行事
 - ☆親睦ゴルフ(春5月:有田クラブ、秋:3クラブ合同)
 - ☆月見例会(場所:Testimony中秋の名月:9月12日)
 - ☆夜間クリスマス例会(12月7日(土))
 - ☆新年例会(1月9日、ジャズ演奏@グランビア)
 - ☆家族親睦旅行(4月頃)
 - ☆ロータリー国際大会での家族親睦会(6月)

オ) ロータリー広報委員会

クラブの活動を種々の広報媒体(地方紙、HP、My Rotaryなど)を活用して積極的に広く情報発信する。

- ・週報の発刊
- ・HPを適宜更新し、常に最新情報が掲載されている状態にする
- ・クラブが行う奉仕活動は積極的に発信(投稿内容を例会で白板などに掲示)
 - ☆ロータリーボイス
 - ☆ロータリーショウケース
 - ☆地域への発信:地方紙、学校新聞など
- ・毎月第2例会でロータリーの友誌を紹介する
- ・9月にロータリーの友事務所 所長・理事の渡辺誠二さんにロータリーの友についての卓話をお願いする(9月26日)

3. 職業奉仕委員会

職業奉仕は、ロータリーの一丁目一番地と言われています。職業奉仕の在り方について大変難しいと思いますが、どの様な奉仕の在り方が良いのか模索できれば嬉しい。また、強調月間には職業奉仕に関係する方に来て

頂いて、卓話をして頂ければと思います

- ・ローテーションデー(事業所訪問と卓話)を企画する(4月頃)
- ・箕島高校との職業紹介事業を今年も計画できれば嬉しい、但し、具体的な実施内容はもう少し簡単な運営にできればと思います(青少年奉仕委員会との合同事業)
- ・疾病予防と治療月間(12月)に卓話者を招聘する
- ・母子の健康月間(4月)に卓話者を招聘する
- ・「四つのテスト」の唱和

4. 社会奉仕委員会

例年実施している奉仕活動を今年度も引き続き行うことに加え、過去に行った奉仕で良かったものの復活を検討する

- ・1999年に当クラブが最初に提唱し、今や有田市全体の奉仕活動になっている「有田川クリーン作戦」を今年度も参加する(7月)
- ・みかん海道桜並木と上野公園桜木手入れ(5月)
- ・2015年に行った発達障害者とのふれあい事業(サクランボ)、4年経過したので訪問して状況確認と児童とふれ合う機会を設ける(ロータリーデー 3月)

5. 青少年奉仕委員会

ローターアクトの復活に向けて、どの様な運営が持続可能につながるのか慎重に検討を行い、復活に繋がれば嬉しいです。

- ・ロータリーアクト設立に向けた取り組み
 - ☆如何にすれば負担の少ない持続可能な運営にできるのか検討
 - ☆他のRCのローターアクトの活動内容を調査
 - ☆クラブフォーラムでローターアクト設立の議論(10月)
 - ☆世界ローターアクト週刊(3月11日～17日)にイベントを検討
- ・他クラブのローターアクトに例会に来て頂き卓話(8月)
- ・箕島高校での職業紹介授業を今年度も計画する(実施内容はもう少し簡素化した運営にする)職業奉仕委員会との合同事業とする

6. 国際奉仕委員会

今年度の国際奉仕委員会の目玉は、何と言ってもハワイで開催される国際大会です。多数の会員及び家族の方にご参加いただき、常夏の国ハワイで大いにエンジョイできればと思います。また、昨年に引き続きミャンマーでの国際奉仕事業も行いたい。

- ・国際大会(ハワイ2020年6月6日～10日)に多くのメンバーで参加する
 - ☆ホノルル大会で親睦イベントを行う
- ・国際奉仕活動を行う(日程未定)
 - ☆海外農業支援事業(ミャンマー、ラオス)

ア)ロータリー財団委員会

我々のクラブから地区委員として2名の方が就任しています。皆様で盛り上げて、地区の寄付目標金額を達成しましょう。また、拠出した寄付は、使わないと意味がありま

せん、今年度も補助金の活用を計画して下さい。

- ・地区補助金を活用する(ミャンマー事業)
- ・11月のロータリー財団月間の例会時、受付にて寄付の要請
- ・寄付目標
 - ☆年次基金寄付:200ドル/一人
 - ☆ポリオ寄付:10ドル/一人

イ)米山記念奨学会委員会

今年度、任泰然君を米山奨学生として、有田RCが世話クラブになり、川口君にカウンセラーを引き受けて頂きました。バイタリティ溢れる川口君に任せれば良き指導をしていただけると確信しています。任泰然君には、有田RC及びその会員の素晴らしさを知って頂き、人生の勉強に役立てくれれば嬉しい。

- ・米山奨学生の世話クラブを受ける(カウンセラー:川口健太郎君)
- ・10月米山月間で奨学生の卓話を企画
- ・有志での米山梅吉記念館訪問(今年会館50周年)
- ・10月の強調月間の例会時、受付にて会員への寄付を要請
- ・寄付目標
 - ☆普通寄付:6,000円/一人
 - ☆特別寄付:9,000円/一人

<ガバナー公式訪問までのスケジュール>

- ・5月16日 例会(次年度会長の時間:次年度運営方針)
- ・5月23日 クラブ協議会:新旧委員会申し送り
- ・5月16日～5月末 委員会を開催して活動方針を協議
- ・5月末 委員会活動方針提出
- ・6月13日 次年度理事会(委員会活動方針決定)
- ・7月初旬 クラブ概況(実績は含まない)をガバナー&ガバナー補佐へ送付
- ・7月18日 クラブ協議会(ガバナー補佐と活動方針協議)
- ・7月25日 例会(ガバナー公式訪問)

持続可能な無理のないクラブ運営を目指したいと思いつつ、盛沢山の事業内容になっていますが、皆様で役割を分担して進めていってほしいと思います。微力な私ですが、皆様のサポートのもと、精一杯頑張って“楽しい充実した一年”にしたいと思います。よろしく願い致します。



閉会・点鐘 (上野山(栄)会長)